

事業報告

2019年度 第15期

自：2019年6月1日

至：2020年5月31日

一般社団法人 映像実演権利者合同機構(PRE)

第 15 期事業報告

一般社団法人映像実演権利者合同機構 (PRE)

2019 年 6 月 1 日～2020 年 5 月 31 日

1. 総括

第 15 期、当法人は、権利処理事業において例年に引き続き、適正な権利処理を行い、それによって生じた使用料等の徴収及び適切な分配を極めて順調に遂行した。知的財産権普及活動事業においても、広報誌『季刊 PRE』の発行のほか、ホームページの更新、パンフレットの配布等、精力的に取り組んだ。そのほか、関係団体等の連携において、aRma（一般社団法人映像コンテンツ権利処理機構）及び芸団協（公益社団法人日本芸能実演家団体協議会）の運営に継続して参画したほか、音事協（一般社団法人日本音楽事業者協会）、音制連（一般社団法人日本音楽制作者連盟）、MPN（一般社団法人演奏家権利処理合同機構 MPN）等とは、引き続き協力関係を維持した。また、当法人の事務局においては、部署を新設し、新たな事務局体制のもと実務に取り組んだ。

著作権をめぐる状況においては、NHK にて放送番組のインターネット同時配信が開始され、放送番組の権利処理がますます重要視される状況となった。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の影響も免れぬところであった。特に、部分利用等の権利処理では、感染拡大防止のため放送番組の収録が中止となった影響により、申請数が急増し、本年 4 月に、1 ヶ月あたりの申請数において過去最多の申請を受け付けた。また、放送番組の二次利用が多く求められたことにより、当法人の権利処理の意義をあらためて実感した。

このような新型コロナウイルス感染拡大という予想しがたい状況下であっても、当法人の根幹事業である権利処理や徴収分配等を滞りなく遂行できたことは、関係各位のご協力の賜物と感謝するとともに、事務局の不断の努力の結果でもあることから、当法人の目的達成と事業遂行のため、引き続き、役員事務局一丸となって取り組んでいくことの重要性を再認識した年度であった。

以下、第 15 期の事業の概要である。

2. 事業報告

[権利処理]

- 1) 実演家の権利処理を適切に行うため、委任者からの委任登録書類を管理し、aRma、芸団協及び社員団体等のほか、音事協、音制連、MPN 等の各関係団体等と協力の
上、必要な委任情報の共有をし、データの厳正な管理・整備を行った。また、委任登録書類を全面改定し、より記入しやすく、より管理しやすい体裁へと変更した。
併せて、当法人の権利処理について案内する書面『委任登録後の権利処理等に関するご案内』を作成し、権利処理方法の周知に努めた。(表 1)
- 2) 放送局等利用者からの部分利用等申請の権利処理を行った。(表 2)
- 3) 文化庁長官指定団体業務及び放送番組全部利用等に関わる委任を受け、芸団協 CPRA 及び aRma への復委任による権利処理を行った。(表 3)

- 4) 上記2)及び3)により徴収・受領した使用料等を6月(第36回分配)と11月(第37回分配)に分配した。その分配総額は1,084,399,772円であった。また、6月(第36回分配)において、2017年6月(第32回分配)以来2年ぶりに、最低分配額を1円とした。(表4)
- 5) 部分利用権利処理システムPREXについて放送局及び委任者への利用促進を行い、在京民放5局におけるPREXの導入が完了した。委任者においても新たに74事務所の登録が増え、現在512事務所に利用いただいている。
- 6) 分配業務の確実かつ円滑な実施のために分配金システムの改修を行い、また、迅速かつ円滑に権利処理を行うためPREXの改修を行った。

[知的財産権普及活動]

- 1) 広報誌『季刊PRE』を以下の通り発行し、委任事務所と関係各方面に配布した。

第31号 2019年10月1日発行

巻頭インタビュー：一龍斎貞友様(声優・講談師)

事務所探訪：株式会社タイタン

Pickup REport：IPサイマルラジオの配信サービス「radiko」

実演家のための健康のヒント：冬こそ水分補給でパフォーマンス力アップ

特集：番組制作のウラ側に迫る！「ガイアの夜明け」が生まれるまで

PREMIUM BOX SEAT：WOWOWの放送ネット同時配信～雑感～

株式会社WOWOW 人事総務局 ビジネス法務部長 勝山明様

第32号 2020年4月1日発行

巻頭インタビュー：遠藤憲一様(俳優)

事務所探訪：株式会社青二プロダクション

Pickup REport：「チケット適正流通協議会」発足

実演家のための健康のヒント：睡眠不足を改善するために大切なこと

特集：番組制作のウラ側に迫る！「金曜ドラマ」が生まれるまで

PREMIUM BOX SEAT：NHK放送番組の同時・見逃し配信が始まりました！

NHK知財センター著作権・契約部 部長 村田直樹様

- 2) 当法人の事業内容を周知し委任受託を拡大するため、パンフレットの作成・配布やホームページの情報の充実を図った。
- 3) 実演家の権利等の知識普及に資するセミナーを実施するための準備として、一般社団法人日本芸能マネージメント事業者協会会員を対象に実演家の権利に関する勉強会を実施した。

[その他]

- 1) 以下の通り、関係団体等において役員や委員等を務めた。

◎芸団協

理事：小野 伸一、丸山 ひでみ、山崎 譲

CPRA

権利者団体会議 委員 : 小野 伸一

同 事務局 : 丸山 ひでみ

運営委員会 委員 : 丸山 ひでみ、才丸 芳隆

その他各委員会 委員 : 丸山 ひでみ、木谷 真規、佐藤 達郎、塩田 秀夫、
才丸 芳隆、小池 実香、後藤 裕美

◎aRma

理事 : 小野 伸一、木谷 真規

業務委員会 委員 : 小野 伸一

2) 規程類の見直しを行い、以下の規程等につき、新設及び改定を行った。

- ①社員総会規程
- ②入会金及び会費規程
- ③顧問の報酬等に関する規程
- ④職務権限規程

3) 賛助会員入会の勧誘活動を行い、新たに6社の入会があった。また、1社の入会
申込書を受理し、第16期より入会することとなった。

<第15期より入会>

株式会社 TBS テレビ

株式会社テレビ朝日

株式会社テレビ東京ホールディングス

日本テレビ放送網株式会社

株式会社フジテレビジョン

株式会社 WOWOW

<第16期より入会>

株式会社 NHK エンタープライズ

4) セミナーの受講や観劇等の機会を設けたほか、事務局内部での研修等も実施し、
事務局職員の業務能力及び意識の向上を図り、知識や教養を深めた。